

プレス発表文

平成17年11月10日
社団法人 日本技術士会

平成17年度技術士第一次試験における出題ミスについて

平成17年10月10日に実施した平成17年度技術士第一次試験において、基礎科目、適性科目及び専門科目の3科目5試験問題に出題ミスがあることが判明いたしました。内容は別紙1～5の通りです。

このため、当該5問題のうち基礎科目及び専門科目については当該問題を選択した受験者全員、また適性科目については当該問題を解答した受験者全員に得点を与え、採点を行うこととしました。

なお、平成17年度技術士第一次試験の合格発表は平成17年12月26日に行われる予定ですが、受験者の皆様をはじめ、関係の皆様にも多大なご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

つきましては、今後このような事態の再発を防止するため、技術士試験センター内に対策チームを設置し、原因を徹底究明するとともに再発防止策を図り、平成18年度の試験実施に反映していく所存であります。

別紙 1

平成17年度技術士第一次試験問題

<基礎科目>

I－1－2 凸部と凹部(例えば、軸と穴)が組み合う場合、組み合う部分の幅寸法の分布が次式で表される正規分布に近似できる。

凸部の幅(例えば、軸の外径)： $N(\mu_1, \sigma_1^2)$

凹部の幅(例えば、穴の内径)： $N(\mu_2, \sigma_2^2)$

ここで、 μ_i は平均値、 σ_i は標準偏差である。 $(i=1,2)$

この2つの部品を組み合わせた場合に生じるすき間寸法の分布を表すものを選び。ただし、すき間がある場合はすき間寸法は正であるとする。

$$\textcircled{1} \quad (\mu, \sigma^2) = \left(\frac{\mu_1 + \mu_2}{2}, \frac{\sigma_1^2 + \sigma_2^2}{2} \right)$$

$$\textcircled{2} \quad (\mu, \sigma^2) = \left((\mu_1 + \mu_2), (\sigma_1^2 + \sigma_2^2)^{\frac{1}{2}} \right)$$

$$\textcircled{3} \quad (\mu, \sigma^2) = \left(\frac{\mu_1}{\mu_2}, \frac{\sigma_1^2}{\sigma_2^2} \right)$$

$$\textcircled{4} \quad (\mu, \sigma^2) = \left((\mu_2 - \mu_1), (\sigma_1^2 + \sigma_2^2)^{\frac{1}{2}} \right)$$

$$\textcircled{5} \quad (\mu, \sigma^2) = \left((\mu_1 - \mu_2), (\sigma_1^2 + \sigma_2^2)^{\frac{1}{2}} \right)$$

- 基礎科目の試験問題31問のうち、上記「I－1－2」の問題について、当初は選択肢④を当該問題の正答として予定しておりましたが、選択肢④は正し

くは「④ $(\mu, \sigma^2) = ((\mu_2 - \mu_1), (\sigma_1^2 + \sigma_2^2))$ 」であるべきところを、「④

$(\mu, \sigma^2) = ((\mu_2 - \mu_1), (\sigma_1^2 + \sigma_2^2)^{\frac{1}{2}})$ 」としてしまったため、間違いとなり、結果

として正答がなくなってしまったというものです。

別紙 2

平成17年度技術士第一次試験問題

<適性科目>

課題11 次の記述は、「個人情報保護法」の規定に関するものである。このうち正しいものを選べ。

Ⅱ－12

- ① 個人情報とは、いわゆるプライバシー情報のことである。また、名刺や特定個人を識別できる遺伝子情報は、どちらも個人情報と考えられる。
- ② 顧客コードのように記号や数字の配列にすぎない情報は、個人情報から除外される。
- ③ 組織の規模にかかわらず、すべての企業に個人情報保護法は適用される。
- ④ 個人情報取扱業者は、個人情報を本人から書面で直接取得するときは、あらかじめ本人に対して利用目的を明示しなければならない。
- ⑤ 個人情報取扱事業者が、個人データの取扱いを、他に委託する場合、その取扱いを委託された個人データの安全管理は、委託を受けた者の責任なので、委託元は監督を行う必要はない。

- ・ 適性科目の試験問題15問のうち、上記「Ⅱ－12」の問題について、当初は選択肢④を当該問題の正答として予定しておりましたが、選択肢④は正しくは「④ 個人情報取扱事業者は……」であるべきところを、「④ 個人情報取扱業者は……」としてしまったため、間違いとなり、結果として正答がなくなってしまったというものです。

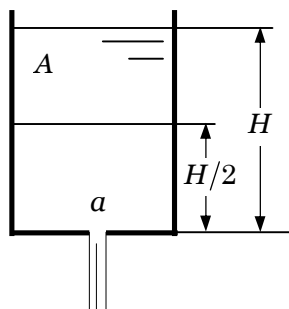
別紙 3

平成17年度技術士第一次試験問題

< 専門科目 > 『機械部門』

IV-20 図に示すような断面積 A が一定の円筒容器に、高さ H まで水が満たされている。底に断面積 a の小孔（ノズル）があり、ここから水が流出するとき、水位が H から $H/2$ までに低下する時間 T_1 と $H/2$ から 0 になる時間 T_0 の比を T_0/T_1 で示すとき、次の中から正しいものを選べ。ただし、流体の小孔流出時の速度損失や縮流の影響は無視できるものとする。また、円筒容器の断面積は小孔のそれと比較して十分に大きいので、液面が微小時間に降下する速度は小さく、小孔からの流出速度に対して無視できるものとする。

- ① $1/(2^{1/2}-1)$ ② $1/(2^{1/2}+1)$ ③ 1 ④ $2^{1/2}$ ⑤ $1+2^{1/2}$



- 専門科目の機械部門の試験問題35問のうち、上記「IV-20」の問題について、当初は選択肢⑤のみを当該問題の正答として予定しておりましたが、選択肢①「 $1/(2^{1/2}-1)$ 」の値は、選択肢⑤「 $1+2^{1/2}$ 」と同値であり、その結果正答が2つになってしまったものです。

平成17年度技術士第一次試験問題

<専門科目>『化学部門』

IV-13 合成高分子をその生成反応から分類したとき、誤っているものはどれか。

- ① ポリエチレン，ポリエステルは付加重合反応によって生成する。
- ② プロピレンオキシドやラクタムなどからは開環重合反応によって高分子が生成する。
- ③ 66-ナイロン，ポリカーボネートは重縮合反応によって生成する。
- ④ ポリウレタン，尿素樹脂は重付加反応によって生成する。
- ⑤ フェノール樹脂，メラミン樹脂は付加縮合反応によって生成する。

- ・ 専門科目の化学部門の試験問題35問のうち、「IV-13」の問題について、当初は選択肢①のみを当該問題の正答として予定しておりましたが、選択肢④について、正しくは「④ ポリウレタン，ポリ尿素は……」であるべきところを、「④ ポリウレタン，尿素樹脂は……」としてしまったため、間違いとなり、その結果、正答が2つになってしまったものです。

別紙 5

平成17年度技術士第一次試験問題

<専門科目>『経営工学部門』

IV-29 MRPで用いられる，表1で示す部品表に関する次の記述のうち，最も不適切なものはどれか。

表 1

P		a		c	
子部品	数量	子部品	数量	子部品	数量
a	2	b	1	d	1
b	1	c	1	e	4
c	2				

- ① 表1のサマリー型部品表によって，Pはa，b，c，d，eの部品から構成されていることがわかる。
- ② dは，Pから見て孫部品と呼ばれることがある。
- ③ 製品Pを3個生産する場合，部品bは15個必要である。
- ④ aは従属需要品目であるため，aについての需要予測をする必要はない。
- ⑤ bは少なくとも，異なる2つのタイムバケットで計画されることになる。

- ・ 専門科目の経営工学部門の試験問題35問のうち、上記「IV-29」の問題について、当初は選択肢①のみを当該問題の正答として予定しておりましたが、
選択肢③について、正しくは「部品bは9個必要」であるべきところを、「部品bは15個必要」としてしまったため、間違いとなり、その結果正答が2つになってしまったものです。